



# ニュースレター

No.10 2008年12月15日

～ 世界におくろう 愛と希望の車いす ～



## うれしい贈り物

### もうすぐクリスマスですね。

自分の贈った物が本当に喜ばれ、うれしかった経験をしたことがありますか？

昨年、タイの少女に日本の石鹸をお土産として渡し、とても喜んでもらいました。日本で買えばきっと1個100円もしない品です。



でもその花模様のよい香りの石鹸を本当にうれしそうにしてくれました。この少女も今は外へ自由に出ることが出来ません。でも、もし車いすが贈られたら、その喜びはどんなに大きいものとなるでしょう。

\*\*\*

サム君はフィリピンのバギオに住む男の子です。車いすが届き、もうだれかが抱き上げてくれるのを待たなくても動けるのでうれしくてたまりません。サム君はもう他の椅子にはすわりたくありません。「ブプー！ブプー！」と小さい子供がミニカーで遊ぶように楽しい声をあげて車いすに乗っています。



\*\*\*

この9月に千葉のある障害児の施設から16台の子供用の車いすをいただきました。その施設の職員の方からのお手紙です。「子ども用車いすは、成長とともに作りかえていきますので、毎年、多くの車いすがゴミとなっていました。本当にもったいないです。他市の施設でも同じことが起きていると思います。日本の子供たちが使い、お母さんたちの様々な気持ちを運んできた車いすが、再び誰かの“希望”を生み出すことになったら、本当に素晴らしいことですね。」この16

台の車いすは、この施設のひとりの職員の方のご尽力で捨てられずに必要な方に贈られることとなりました。

また、日本ムコ多糖症親の会の方からのメールです。「会員の中には車椅子の買い替えをした人、子どもさんを亡くして車椅子が不要になった方もあります。これらの方々にとって、車椅子の廃棄などは通常考えられず、どなたかに差し上げたいと思っています。皆様の活動は私たちのそんな思いをかなえて下さるものです。」お一人お一人の思いのつまつた



車いすを心をこめて磨き必要な方へ届けたいと願っています。

実際子供用の中古車いすを回収する機会が本当に少ないことを実感します。きっと捨てられる物が多いのでしょうか。この活動をさらに多くの方々に知っていただきたいです。



回収に関してお伝えしますと、残念ながらどんなに時間をかけて磨き、修理をしても、贈り物には到底できないほどひどく壊れ、またさびついている物を提供されることがあります。結局私共で処分



することとなってしまいますので、贈り物として手渡せる可能性があるものをご提供いただけますと幸いです。大事な人に喜ばれる贈り物を考えたり、またうれしいプレゼントをもらう季節になりました。車いすをもらって喜んでくださる方々の笑顔をもっともっと見たいです。



### 車いすの寄付

ご使用になっていない車いすがありましたら事務局へご連絡下さい

### クリーニングデー

クリーニングデーを下記日程で開催いたします

会場：

田園グレースチャペル  
2月1日(日)

(最寄駅 田園都市線  
溝の口駅)

開催場所・時間などはホームページでご確認ください

\*ホームページアドレス\*

http://  
denengracechapel.org

会場：

水戸聖書バプテスト教会  
3月29日(日)

14:00~16:30  
茨城県水戸市千波町

2363-9

Tel: 080-5413-7941  
(川崎)

### 車いすの贈り先

11/18バンコク(タイ)2台

### ご支援ください

郵便振替：

00180-3-686314

NPO法人 希望の車いす  
銀行振込：

みずほ銀行 本八幡支店  
普通 1130823

NPO法人 希望の車いす



希望の車いすホームページ <http://k-kurumaisu.org>

